



うみかぜ

ノーチャイムデイの取組み（ふりかえり）

今週は『ノーチャイムデイ』の取組みを実施しました。それを受けて、それぞれの学年の反省と感想を集めてきました。紹介しますので、じっくりと読んでみてください。

【1年生】

- チャイムがないと困ることがたくさんあった。チャイムのありがたみが分かった。これからはチャイムがあっても、時間に余裕を持って過ごしたい。
- チャイムには授業や休み時間をはっきりさせる大切な役割があると気づいた。時間は有限なので、自分でどう使うかを考えて管理しようと思った。
- 授業の終わりのチャイムが鳴らないから集中できた。今後も自分の意志で時間の管理をしようと思った。

【2年生】

- 廊下にいるとき何回も教室の時計を見に行ったりして、チャイムがないと大変だなと改めて実感しました。今後も、音だけに頼らず、自分の意志や自分の目で見て確認していきたいと思いました。
- 授業終わりはよく時計を見ていたけど、授業が始まる前はあまり時計を見ていないことが分かった。チャイムがなる日でも、この2日間を思い出して、授業が始まる前に座っておくようにしたい。

【3年生】

- チャイムがあるとないでは、生活の緊張感が違うと思いました。これからは時間を気にしながら生活することを心がけようと思いました。
- 慣れてくればチャイムはいらないと思いました。気を抜くとすぐにチャイムが鳴っていました。学校以外の生活でも時間について考えていきたいです。

時間の使い方の下手なものは、真っ先に「時間が足りない」と言う ～ブリュイエール～